

介護手当支給申請書 (平成 年 月分)

奈良県知事 殿

平成 年 月 日提出

(ふりがな) 氏名	----- <div style="text-align: center;">印</div>			明治 大正 昭和	年 月 日生	男・女
居住地	〒 _____ 電話 ()			被爆者健康 手帳の番号		
申請額	金 円	費用を支出 して介護を 受けた日数	日	介護に要する 費用として支出 した費用の額	金 円	
介護を必要とする障害の状態		別紙診断書のとおり				
介護を受けた場所	1 自宅 2 その他 (名称 所在地)					
介護に従事した者	名称又は氏名	所在地又は住所	本人との続柄 (親族のみ)	区 分		
				1 介護サービス業者 2 親 族(イ同居 ロ別居) 3 その他()		
				1 介護サービス業者 2 親 族(イ同居 ロ別居) 3 その他()		
				1 介護サービス業者 2 親 族(イ同居 ロ別居) 3 その他()		
支払希望金融機関	銀行 信金 信組 農協	支店	口座種別	普通 当座	口座番号	----- ----- ----- ----- -----
			口座名義 (カナ)			
備 考						

記入上の注意

原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第31条ただし書きに規定する重度の障害者は、費用を支出して介護を受けた日が無い場合でも介護手当の支給を受けることができます。

この場合には、費用を支出して介護を受けた日数の欄及び介護に要する費用として支出した費用の額の欄には0と記入してください。

添付書類

- 1 介護を必要とする障害についての原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律第19条の規定による指定を受けた病院又は診療所の医師又は歯科医師の診断書
- 2 口座振替依頼書(様式第6号)
- 3 費用を支出して介護を受けた日数及び当該支出した費用の額を証する書類（重度の障害者が費用を支出して介護を受けた日がない月分の介護手当の支給を申請する場合にあっては、その者の介護に従事した者の当該介護の事実についての申立書）